

岩手県立大学 総合政策研究科 博士後期課程 アセスメント・ポリシー

【ディプロマ・ポリシー】

No	内 容
DP1	学界に対し学術的に貢献しうる先進的な研究課題を設定できる
DP2	問題に対して専門的な調査分析方法を適切かつ効果的に適用できる
DP3	問題の解決のために、学際的な視点を踏まえた考察ができる
DP4	思考の結果を学問的に厳正な方法で他の研究者に伝えられる
DP5	研究の過程を適切な方法で管理できる

【アセスメントの実施計画】

	項目	方法	時期	対応 DP	結果の活用（公開方法）	実施者
1年次	研究計画書 1	入学時計画を踏まえ研究テーマ、方向性、研究スケジュール等を定める	5月	DP1, 3, 4	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
	研究者倫理教育	研究者倫理学習プログラムを受講する	通年	DP2, 4, 5	受講を確認する	教務委員会
	研究成果報告書 1	1年間の成果・研究実績をまとめ、課題・反省点を整理する	3月	DP3, 4, 5	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
2年次	研究計画書 2	前年度報告書を踏まえ具体的な研究実施計画を立てる	4月	DP1, 2, 4	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
	研究成果報告書 2	1年間の成果・研究実績をまとめ、課題・反省点を整理する	3月	DP1, 2, 3, 4, 5	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
3年次	研究計画書 3	博士論文完成に向けた作業内容・スケジュールを確認する	4月	DP1, 2, 3, 4, 5	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
	中間発表会	博士論文完成に向けて研究科全体で研究指導する	5月	DP1, 2, 3, 4, 5	学内外に公開する	総合政策研究科
	学術論文の発表	学術論文（査読付き）2編以上を投稿・公表する	2月	DP1, 2, 4, 5	論文認定委員会による審査を行う	総合政策研究科
	博士論文発表会	他分野の人にも理解できるように研究成果を発表する	2月	DP1, 2, 3, 4, 5	学内外に公開する 論文概要を総合政策学会『総合政策』にて公開する 機関リポジトリにより論文を公開する	総合政策研究科